

■ JP621-LC 主な仕様

基本方式	印刷方式 露光方式 現像方式 定着方式	4連タンデム電子写真印刷方式 レーザー露光方式 非磁性 1 成分現像方式 熱ローラ定着方式（表裏 2 ローラ）
	解像度	4800CQ（2400x600dpi）、1200x1200dpi
CPU/ メモリー		Dual Core（1.0GHz） / 1.0GB
最大印刷速度 （ カラー／モノクロ ）		普通紙、合成紙ラベル：33/25ppm/A4 タテ ラベル：25ppm/A4 タテ（用紙厚 105 ～ 200g/㎡） ※印刷速度は用紙の巾・厚み・使用環境等の条件により変化します
両面印刷機能		標準装備（粘着紙は使用不可）
用紙種類		①普通紙 ⑤光沢紙 ⑨ビニール紙 ②軽量紙 ⑥ラベル紙 ⑩合成紙 1 ③重量紙 ⑦カード ⑪合成紙 2 ④再生紙 ⑧封筒 ⑫合成紙 3
用紙規格（1） ラベル専用給紙トレイ （多目的フィーダ）		①用紙巾 = 76 ～ 216mm ②用紙長さ = 127 ～ 356mm ③用紙厚 = 60 ～ 200g/㎡
用紙規格（2） （カセット 1）		①サイズ = A4、A5 ヨコ、A6、B5、リーガル ②用紙厚 = 60 ～ 200g/㎡
給紙容量		①多目的フィーダ = 25mm 積厚 / 粘着紙可 ②カセット 1 = 28mm 積厚 / 粘着紙可 ③カセット 2 = 50mm 積厚 / 粘着紙不可
排紙容量		標準トレイ=14mm、オプショントレイ=20mm
印字精度	有効印字領域	用紙の上下左右端より 4.2mm 内側
	印字開始位置	用紙先端より 4mm ±1.0mm（調整可能）
	印字位置の精度	左右方向の精度：±0.5mm 以内 搬送方向の精度：±0.5mm 以内
	用紙斜行の精度	左右方向の誤差：±0.5mm 以内 （上記精度は多目的フィーダを使用した場合）
消耗品の種類		①トナーカートリッジ：YMCKKの各色 ②イメージングキット：4色一体型 ③廃トナーボトル
トナーの耐候性能		150 時間（約半年相当）経過後に初期の色を認識可能 サンシャインウェザーメータ（SWOM 耐候試験）による キセノン照射、水噴霧の連続試験
ディスプレイ		2.4 インチカラー LCD ディスプレイ
ウォームアップ時間		4.2 秒（23℃室温、電源投入後）
ファーストプリント		7.5 秒以下（待機時）15 秒以下（スリープモード時）
インタフェース		①10/100/1000 Gigabit Ethernet ②USB-B 2.0
エミュレーション		PCL XL
製品寿命		90 万シート（オパ・ホル2 回）又は 5 年の早い方
対応 OS		Windows 7 / 8.1 / 10（32/64bit）
使用環境条件		温度 =15 ～ 30℃、湿度 =30 ～ 70%RH
装置寸法		幅 442mm x 奥行 648mm x 高さ 421mm
使用電源		AC 100V ± 10%（50/60Hz 共用）
消費電力		動作時平均：530W 以下待機時：22W 以下 スリープモード時：1.3W 以下 TEC 値：1.4kWh
稼動音		稼動時：50dBa 待機時：16dBa
装置重量		29.0kg（消耗品・付属品を含む）

※ 記載内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

販売元

 <http://www.tanacosa.co.jp/>

大阪本社：〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-6 大永ビル2F
TEL：06-6264-1135 FAX：06-6264-1136

名古屋支店：〒460-0008 名古屋市中区栄5-27-14 朝日生命名古屋栄ビル4F
TEL：052-269-2822 FAX：052-269-2823

岡山支店：〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-1 住友生命岡山ビル6F
TEL：086-206-2324 FAX：086-206-2325

 製造元：日本エレクトロニクス工業株式会社
Computer Graphics Technology

■ ラベル発行システム 標準構成

構成品	数量	標準価格（税別）
フルカラー・ラベルプリンター（JP621-LC）	1 台	¥585,000
搬入設置・導入教育費用	1 式	¥50,000
ラベル発行システム（FlpsFA_Pro）	1 式	¥600,000
初期設定費用（DB 設計＋印刷フォーム 10 書式）	1 式	¥200,000
オペレーション費用	1 式	¥60,000
	合計	¥1,495,000
◆ 初期設定費用 データベース項目仕様設計、10 種以内のフォーム設計、印字データ移植、参照テーブル登録、参照フォーム設計等が含まれています。一式を仕上げて納品し、納品当日からのラベル発行を可能にします。		
◆ 納入・設置・指導 プリンター納入時の設置教育、共有データ管理者に対する「FlpsFA_Pro」セミナーの 2 種があります。		
◆ 他社製プリンタ接続 実機による認証試験を行います。（有償）		
◆ ボリュームライセンス ソフトのライセンス数に応じた価格で提供できます。		

■ 主な業界と用途

製造業界	化学品 GHS ラベル、海上輸送ドラム缶ラベル、製品外装ラベル、定格銘板ラベル、PL 警告表示ラベル、CAD 図面ラベル
印刷業界	バーコード値札、ナンバリングシール、各種貼シール
流通業界	棚札ラベル、POP シール、商品シール
医療業界	投薬袋、医療品ラベル、院内管理ラベル、臨床検査ラベル
物流業界	出荷配送ラベル、荷札ラベル

■ 消耗品

品名	品番	標準価格（税別）	印刷可能枚数（目安）
トナーカートリッジ	TN-621K	¥25,200	10,500 枚
	TN-621C	¥22,500	7,000 枚
	TN-621M	¥22,500	
	TN-621Y	¥22,500	
イメージングキット	OP-621F	¥72,000	60,000 枚（4 色一体型）
廃トナーボトル	WB-621	¥5,700	25,000 枚
※初期同梱トナーカートリッジ		印字確認用です。約 1,000 ～ 2,000 枚で無くなりますので早めに標準トナーをご準備ください。	

※上記の印刷可能枚数は A4 用紙 5% 密度で連続印刷時での目安です。
※印刷可能枚数は運用状況によって目安枚数より大幅に少なくなることがありますのでご注意ください。

消耗品は使用期限を守ってお使いください。
・ トナーの使用期限は、製造日より 1.5 年、イメージングキットは製造日より 2 年です。 ・ 開封済みの消耗品（トナー、イメージングキット）は 6 ヶ月以内を目安に使い切ってください。 ・ 目安期限を超過した消耗品は印刷品質の低下や故障トラブルに繋がりますのでご注意ください。
消耗品は日本エレクトロニクス工業株式会社の純正品をお使いください。
純正品以外のご使用は、印字品質の低下だけでなく、プリンタ本体の故障原因となる場合があります。 プリンタ本体の性能を十分発揮し、快適な出力環境でご利用いただくために、純正品をご使用ください。
使用済み消耗品の回収
日本エレクトロニクス工業株式会社では使用済みの消耗品（トナーカートリッジ、イメージングキット、廃トナーボトル）を回収しています。詳細についてはホームページをご覧ください。 （使用済みの消耗品回収について：http://www.jei-inc.co.jp/recycle.html）

・ ユボ（YUPO）は、ユボコーポレーション㈱の登録商品です。
・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商品です。

Ver.2（20190902）

お問い合わせ先

主にこんな業界に導入されています

化学品製造 塗料インキ製造

薬品製造 表面処理剤製造

GHS TOTAL SOLUTION

GHS の為に開発された
フルカラーラベルプリンター

JP621-LC



JP600-LC からモデルチェンジしました！

旧モデル JP600-LC
保守サポート終了期限
➡ 2024/07/01



 <http://www.tanacosa.co.jp/>

お役立ち提案会社 



GHSの為に開発された
フルカラーラベルプリンタ

JP621-LC



モデルチェンジで
更に高性能に！

GHSラベル発行に 必要な機能と性能を備えました！

ユポラベルに高速印刷

高品質フルカラー

低融点トナーとタンデムエンジンを採用した高速印刷
GHSラベル印刷に最適なユポラベル専用モード搭載

低温定着方式＆微粒子の次世代トナーを採用により、
ユポ紙などの合成紙ラベル・PETラベルなどの各種フィルムラベルに
優れた定着強度で美しいフルカラー印刷が可能です。
その他にも、紙材質ラベル・ノンタック紙など多様な用紙材質に対応しています。

GHSラベル発行ソフト Flips を活用する事で、フルカラーラベルのレイアウト設計や
ラベル発行業務を効率良くスムーズに作業することができます。



ユポラベルで出やすかった
表面紙のかぶり汚れが軽減
美しい仕上がり！！

解像度
600dpi
(最高1,200 dpi)

ユポラベルなら
A4 33枚/分
(3枚UP↑)

厚紙ラベルなら
A4 25枚/分
(10枚UP↑)

※ カラー・モノクロ共に同じ速度で印刷。ただし用紙サイズ等の条件によって速度は大きく変動します。
※ ラベル幅が約195mm以下の用紙につきましては、定着部温度調整の為、速度が遅くなります。

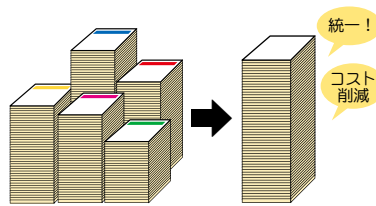
フルカラーならではの導入メリット！

印刷表現の自由度が100%
法改正にも即対応



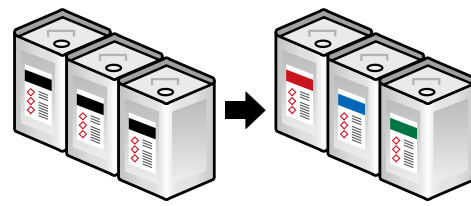
データを修正するだけで法改正に即時対応。
印刷時の枠ズレを気にする必要ありません。

白紙ラベルに統一で
在庫ラベルの削減



プレ印刷されたラベルの種類管理が不要。
統一することで発注をまとめてコスト削減。
旧版ラベルが無駄になることもありません。

色識別による
ヒューマンエラー軽減



製品種別によって色分けすることで
現場作業者の視認性を向上することができます。
類似製品の取り違いミスの軽減に役立ちます。

4 point 前後の微細文字にも安心

熱転写プリンタの場合
皮膚・臓器・重篤

JP621-LCの場合
皮膚・臓器・重篤

2400×600dpi のレーザー方式による高画質印刷で
熱転写プリンタだと潰れやすい4ポイント前後の超微細な文字も
くっきりと印字します。 高密度バーコード・小サイズQRコードの
読取りも安心です。

類似製品の判別マーク付与可能



類似・同一製品のOEM製造で
ラベルは同じで出荷先だけが異なる場合など、
社内判別用のマークの印刷が可能です。

新モデル比較変更点

■ 印字品質の向上

- ① より低融点でより微粒子の次世代トナーを採用
- ② トナー定着強度の向上（指定ユポラベルでBS5609規格取得）
- ③ 印刷後の用紙カール量の減少
- ④ ユポ紙印刷時のトラブル減少
（定着時の温度が低い為、定着器部で紙詰まりした場合でもユポラベルが溶けにくい）

■ 印刷速度の向上

- ① 最大速度が10%向上 **30ppm → 33ppm**（A4サイズ・合成紙1モード）
- ② ラベル/カードモードの最大印刷速度が大幅に向上 **15ppm → 25ppm**（A4サイズ）
- ③ A5ヨコ向き給紙が可能となり、A5ラベルの印刷速度が大幅に向上（カセット1からの給紙限定）

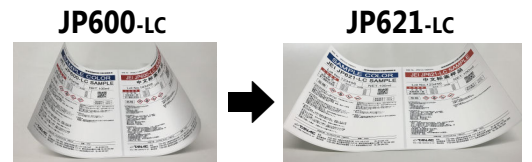
■ 使いやすさの向上

- ① ラベル専用トレイに用紙検出センサ搭載
- ② 操作パネルボタンが使いやすく一新
- ③ CPU/メモリー性能UPでデータ処理のレスポンス向上
- ④ 平均消費電力（エコ化）の向上 → 動作音/ファン動作音が軽減
- ⑤ トナー等消耗品の交換寿命が伸長
- ⑥ カセット1の対応用紙サイズにA6が追加（JP600はA5～リーガル）

■ モデルチェンジによる変更注意点

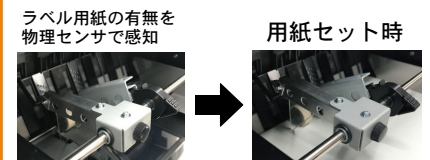
①イエロートナーの耐光性が若干低下、②消耗品・部品は互換性なし、③トナー顔料が異なるため特に淡い中間色で色再現が異なる、④アラーム音機能が削除されランプ点灯のみ

ユポラベル印刷後のカール軽減



※カールの発生具合は用紙材質や印刷時の設定などによって異なりますので参考目安となります

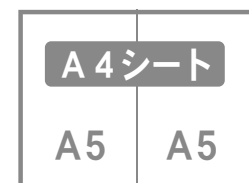
用紙検出センサ搭載



手軽な印刷コスト

面付けラベルでコスト削減

A4シートラベルに面付けすることで、
コストを抑えて印刷効率も上げることができます。



面付けで
倍速＆
コスト減

※ランニングコストは各色トナーの印刷密度によって変動します。
※連続印刷時の試算になり、印刷ジョブ枚数の運用状況によって変動します。

面付けラベル	フルカラー	GHSカラー	モノクロ
A4シート	約13.5円 (各色5%)	約9.6円 (黒6%・他2.5%)	約4.3円 (黒のみ6%)
A5ラベル 1枚あたり	約6.8円	約4.8円	約2.2円

現場に適した優れた設計

かんたん操作で用紙交換

ラベル用として2種類の用紙トレイを使用できます。
・多目的フィーダ … フリーサイズのラベル専用トレイ
・カセット1 … 定形サイズのラベル専用トレイ

カセット1
積厚28mm
(推奨ユポラベル
約110枚積載可能)

①サイズ=A4・A5ヨコ・A6
B5・リーガル
②用紙厚=60~200g/m²

多目的フィーダ
積厚25mm
(推奨ユポラベル
約100枚積載可能)

①用紙巾=76~216mm
②用紙長さ=127~356mm
③用紙厚=60~200g/m²

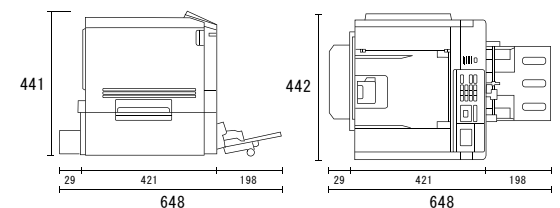


トレイの
使い分け可能

多目的フィーダの角度は裏面にあるレバーで脚の高さを3段階に調整可能です。
高くすると重送しやすいラベルの予防に、
低くすると給紙しにくいラベルの改善に効果があります。

省スペース・コンパクト設計

設置部巾 約442mmのコンパクト設計、
標準的な脇机にも設置可能です。
装置重量も約29Kgとお手軽サイズです。 ※下記記載単位(mm)



※ラベル用紙の素材相性によって最大積厚まで使用できないケースがあります。
※カセット1はカスタムサイズ対応不可になっており、
ラベル用紙の材質や規格によってもお使い頂けないケースがあります。

高い耐久性能

30万枚の機械寿命と2回の
オーバーホールにより、
90万枚までの使用を保証。
耐久性に優れた本体設計です。

約**90**万枚
30万枚毎に
オーバーホールを実施

高品質・高耐候性

耐候性に優れた色材料でGHSカラーラベルも安心して印刷

直射日光・雨水による退色に強い顔料を採用しました。屋外暴露される製品用のラベルとして安心して使えます。
(「JEI 製 促進耐光性試験機」による耐色試験結果：JEI 社にて実施)



印刷速度比較表

印刷速度はラベル用紙材質・用紙幅・厚み・印刷データの内容及び枚数・システム設定・使用環境など様々な条件によって変動します。
品質性能確認の為の実機デモ・サンプル作成依頼などいずれも無償で承っておりますので導入前にご確認ください。

< 印刷速度 参考目安一覧表：各用紙サイズと種類設定での1分あたりの印刷枚数 >

A 4 サイズ (210x297mm)		
用紙種類	多目的フィード	カセット 1
普通紙	最大 33 ppm	最大 33 ppm
合成紙 1	最大 33 ppm	最大 33 ppm
合成紙 2	最大 25 ppm	最大 25 ppm
合成紙 3	最大 25 ppm	最大 25 ppm
ラベル	最大 25 ppm	最大 25 ppm
カード	最大 25 ppm	最大 25 ppm

A 5 サイズ (148x210mm)		
用紙種類	多目的フィード	カセット 1
	縦	縦 ヨコ
普通紙	20～10 ppm	最大 40 ppm ※
合成紙 1	20～5 ppm	最大 40 ppm ※
合成紙 2	5 ppm	最大 40 ppm ※
合成紙 3	5 ppm	最大 40 ppm ※
ラベル	5 ppm	最大 40 ppm ※
カード	5 ppm	最大 40 ppm ※

A 6 サイズ (105x148mm)		
用紙種類	多目的フィード	カセット 1
普通紙	20～10 ppm	20～10 ppm
合成紙 1	20～5 ppm	20～5 ppm
合成紙 2	5 ppm	5 ppm
合成紙 3	5 ppm	5 ppm
ラベル	5 ppm	5 ppm
カード	5 ppm	5 ppm

※印字開始後、約 10 枚目前後までは 25ppm 程度で印刷します。

消耗品の種類について

① トナーカートリッジ (各色)



ブラック：TN-621K … ￥25,200 (税別) 容量：約 10,500 枚
シアン：TN-621C … ￥22,500 (税別) 容量：約 7,000 枚
マゼンタ：TN-621M … ￥22,500 (税別) 容量：約 7,000 枚
イエロー：TN-621Y … ￥22,500 (税別) 容量：約 7,000 枚

② イメージングキット (4色一体型)



OP-621K … ￥72,000 (税別) 容量：約 60,000 枚

※プリンタ本体購入時の初期同梱トナーカートリッジは印刷確認用で、約 1,000 ～ 2,000 枚の容量となります。
※記載の印刷可能枚数は A4 用紙 5% 密度で連続印刷時での目安です。
※印刷可能枚数は運用状況によって目安枚数より大幅に少なくなることがありますのでご注意ください。

③ 廃トナーボルト



WB-621 … ￥5,700 (税別) 容量：約 25,000 枚

消耗品は使用期限を守って
お使いください。

- ・トナーの使用期限は、製造日より **1.5 年**、イメージングキットは製造日より **2 年**です。
- ・開封済みの消耗品 (トナー、イメージングキット) は **6 ヶ月以内を目安**に使い切ってください。
- ・目安期限を超過した消耗品は印刷品質の低下や故障トラブルに繋がりますのでご注意ください。

輸出業務のあるお客様へ

JP621-LC は、BS5609 規格の認証を取得しました！

BS5609 とは、海上輸送用ラベルの耐久性に関する英国の規格です。

国際海上危険物規則 (IMDG 認証) を必要とする製品には海水に対する粘着耐久性と海水浸漬擦過強度に関する BS5609 規格を満たす必要があります。危険有害性物質の海上輸送「ドラム缶ラベル」には、現在最も厳しい品質規格が求められています。JP621-LC はこの認証を取得し、認証ラベル紙との組合せで海上輸送も安心してお使い頂けます。ドラム缶から剥がれないこと、屋外での暴露に耐えること、水に強く破れないこと、海水中 3 ヶ月の擦過後でも正しく文字が読めること・・・などの厳しい試験をクリアしています。

JP621-LC と認証済みラベル用紙との組み合わせで、BS5609 認証取得しております。認証済み用紙については、別途お問い合わせ下さい。

海難事故が発生した場合に求められる
＜ BS5609 規格の詳細 ＞

BS5609 の認証規格にはラベル用紙の認証規格 (セクション 2) と 印字強度の認証規格 (セクション 3) の 2 つがあり、この両方の規格を満たすことが必要になります。

認定規格	テスト対象	内容
セクション 2	ラベル用紙の基材	イギリス海峡での 3 ヶ月の海水浸漬を行い、ラベルが剥がれないかテストします。ラベルの基材や粘着剤の耐水性、耐候性、耐温度変化、耐塩性などを検査します。
セクション 3	印刷済ラベルの印刷強度	塩水に 24 時間浸漬した後、塩水と塩の混合物の中で転がし、印刷内容が問題なく把握できるかテストします。その他にテープ剥離テストや屋外による耐候性テストなども行います。

英国規格「BS5609」の認証は、海洋環境で使用されるラベルが、化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) と国際海上危険物規則 (IMDG 認証) の定める耐久性基準を満たしていることを証明するもので、主な用途としては、有害危険物質を含む「ドラム缶」の識別表示や警告表示が代表的なものです。



BS5609 認証ラベルは、他のラベルとどう違う？

- ① 海水中でもドラム缶から剥がれ落ちない！
- ② 海底に放置された状態でも印刷が消えない！
- ③ 日光による色褪せに強い！

▼ 海水 3 ヶ月浸漬後の擦過試験結果 ▼



▼ ラベルが剥がれ落ちたドラム缶 ▼



海上輸送中の事故などで海に水没し海水や日光にさらされ続けラベルが剥がれ落ちてしまったドラム缶。所有権の確認や中身の判別が困難で、廃棄するための取り扱いにも危険が伴います。

！ 安心してお使い頂く為に

ラベル用紙について

ラベル用紙設計時の注意事項

ラベルプリンターは用紙設計の仕様によって運用の安定性が大きく変わります。
下記設計時の注意事項を守ったラベルでの運用を推奨させて頂いております。

① ラベル表面紙・セパレータ(剥離紙)について

- ・ラベル表面紙は印字適性を満たした紙を使用して下さい。
微細文字、細線、色の再現性、バーコードの読み取り精度、トナー定着強度など、
お客様の品質基準を満たしているかご確認の上でご導入をお願いします。

＜ 注意点 ＞

- ・**用紙表面/断裁面に接着剤や異物が付着していないこと。**（糊・指紋・油・ブロッキング防止パウダーなど）
- ・断裁カットされた用紙の断面にはみ出して付着した接着剤が用紙搬送路、感光体、定着ローラー等に付着すると紙詰まりや印字汚れなどの原因となります。
- ・やむなく断裁面に糊が付着した用紙を使う場合、A4巾（ 210mm ）以上の用紙を使用することにより、巾の狭い用紙での印字汚れを防ぐことができます。
- ・用紙搬送の引っ張り耐えること、また定着温度に耐える耐熱性を有していること。
- ・**曲がり、歪み、反りなどが無いこと。**（ A4用紙4辺の机上からの平均浮き上がり量 < 5mm ）
- ・在庫保管時の変形・カール・吸湿のない材質を選定すること。

② ラベルシートサイズについて

- | 長さ | 巾 |
|--|--|
| ・プリンターの用紙規格（ 127～356mm ）に従います。
①規格より短い用紙は搬送不良や紙詰まりになります。
②規格より長い用紙は排出エラーになります。 | ・プリンターの用紙規格（ 76～216mm ）に従います。
①台紙はA4巾（ 210mm ）以上だと定着温度が安定します。
②幅の狭いラベル（ 180mm以下 ）は、印刷枚数が多くなると定着温度不足になり易いので注意が必要です。 |

※ラベルシートに対して**外周周囲 約4.2mmは印刷不可能領域**になりますのでご注意ください。
※ラベルの2回印刷は印字汚れや紙詰まりの原因になりますので絶対にしないで下さい。

③ ラベルシート周囲のカス上げについて

- ・カス取りにより用紙外周に付着した粘着剤が除去されます。
- ・台紙の周囲4辺がカス取りされていること。**先端余白=1.5mm以内、左右余白=3mm以内**が望ましいです。
- ・カス上げが大きいと、搬送スリップ、印字位置ズレ、紙詰まり、定着ローラー汚れなどの原因となります。
- ・面付け時のラベル間のカスを全て除去する場合には、その間隔は可能な限り短くして下さい。
3mmを超えると搬送スリップを生じて印字位置ズレの原因となります。

④ ミシン目加工について

- ・**ミシン目と上下ラベルとの距離は1.5mm以内**にします。
（ 広すぎると搬送スリップ、印字位置ズレ、紙詰まり、定着ローラー汚れの原因になります。 ）
- ・ミシン目の強度は搬送時に折れ曲がらない強度を保って下さい。
ミシン目の前後で折れ曲がると搬送不良や紙詰まりの原因となります。
- ・剥離強度が弱いと搬送中にミシン目から折れたり、破れたり、分離したりして給紙不良の原因となります。

⑤ 裏スリットについて

- ・スリット方向：**縦スリット（ 搬送方向 ）**であること。
- ・ラベル裏面のセパレータ（ 剥離紙 ）に「 横スリット 」を入れると紙詰まりの原因となります。
プリンタの給紙構造上、縦スリットの方が安全です。

⑥ 静電気・滑り特性について

- ・ラベル用紙が帯電密着していないこと。
- ・ラベル用紙が**帯電している**と**印刷濃度ムラ／色ムラの原因**になります。
- ・帯電密着の原因は、加工工程での摩擦帯電・剥離帯電です。乾燥季には特に注意が必要です。
（ 帯電除去装置、除電ブローなどを使って表裏に帯電した静電気を除去して下さい ）
- ・帯電や吸湿によりラベル間の滑りが悪いと重送による紙詰まりの原因となります。
- ・2枚上のラベル重送による紙詰まりはプリンターの搬送経路や駆動回路など、機器に対して重大なダメージを与え大きな故障の原因になりますので使用しないで下さい。

⑦ バーコードについて

- ・バーコードは機械で読み取るために厳しい印字品質が要求されます。
読取精度は運用環境や機器によって異なる為、必ず事前に実際の運用環境で品質評価を実施して下さい。
また、貼付後の運用及び輸送時の耐性（ 対薬品・対摩擦性など ）も合わせて品質評価をお願いします。

ご導入前に

必ず「 現品用紙での印字適性テスト 」を行って下さい。
メーカー又は販売業者/保守業者にて事前評価します。

※ご導入前の性能評価デモ・貸し出しなども実施承りますのでご依頼下さい。

品質安定・コスト削減に

➡ 資材管理のご担当者様へ

ラベル用紙のご提案！

お客様の用途に合わせたラベル用紙を設計してご提供させて頂きます。

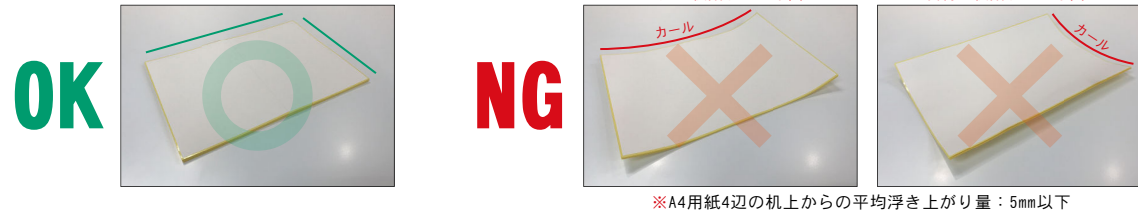
ご要望のサイズ、素材（ 上質・アート・ユポ 等 ）、糊の強度などご要望お聞かせ頂けましたら
JP621-LCに合った推奨仕様に合わせた最適なラベル設計でご提案させて頂きます。
最寄り拠点の営業担当に必要な仕様と購入ロットと共にご希望の価格なども合わせてご依頼下さい。



トラブル予防の為の注意事項

① ラベル用紙の梱包・保管状態について

本体にセットするラベル用紙は必ず水平な状態を保って下さい。
ラベル用紙がカールしているとトレイのガイドセットが合わず**重送や斜行、紙詰まりなどの印刷トラブル発生の可能性が高くなります。**



※A4用紙4辺の机上からの平均浮き上がり量：5mm以下

＜ ラベル用紙の保管条件 ＞

項目	規格	補足説明
(1) 梱包条件	・箱当りシート枚数の制限 ① 70g/m ² 用紙 = 最大 2,000シート/箱 ② 150g/m ² 用紙 = 最大 1,000シート/箱 ・梱包材 輸送時、在庫保管時の環境変化の影響を受けないように材質・形態を選定すること。	・箱当りシート枚数が多すぎると、粘着剤のはみ出しや プレ印刷インクのブロッキングを生じることがあります。 ・在庫保管中に吸湿しないこと。（推奨水分率：8.0%未満） ・開封後にカールしないように重石を置くなど工夫すること。 ・用紙の破れ、変形、吸湿、変色の無いこと。
(2) 保管条件	・保管温度、保管湿度は下記条件を守ること。 ①保管温度：15～30℃（摂氏） ②保管湿度：30～60%RH（相対湿度） ・ 保存期間は6ヶ月以内 を守ること。	・温度が低いと定着不良や結露の原因となります。 ・湿度が高いと印字濃度ムラ／色ムラの原因となります。 ・湿度の高い状態が長く続く場合には、除湿機を設置 するなどを行って用紙の保管温度を守ってください。 ・用紙の変形カール、粘着剤の劣化やはみ出しに注意！

② ラベル用紙セットについて

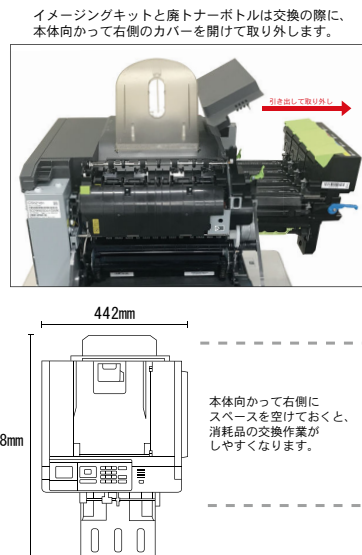
ラベル用紙を給紙トレイにセットする際に、**用紙間に空気を入れる程度にしっかり用紙をさばいてから揃えてセット**して下さい。
ラベル用紙に付着している糊、紙粉や静電気による密着を取り除き、重送等のトラブルを軽減できます。

③ 消耗品の在庫ストックについて

トナーなどの各種消耗品は**残量が無くなる**と**印刷ができなくなります。**
運用状況に合わせて在庫ストックをお持ち頂くことをおすすめ致します。
また、消耗品の配達には各社運送便になりますが地域によって納期日数が異なります。
運送便の遅延などによる到着の遅れは責任をお取り致しかねますのでご了承ください。

本体設置の為の注意事項

- ① 安全にお使い頂く為に、**ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しい設置環境でお使いください。**
- ② 表示された**正しい電源・電圧**でお使い下さい。
タコ足配線での接続は電力及び電圧不足による印字不具合発生のおそれがあります。
- ③ 水気、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所には設置しないで下さい。
火災、感電、故障等の原因となることがあります。
- ④ **電源アース接続を確実に**行ってください。
故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。
特にフィルム系ラベルをお使いの場合は静電気の影響を受けやすく、印刷に不具合が出る可能性がありますのでご注意ください。
- ⑤ 本体荷重（ 29kg ）に耐える水平な机及び台の上に設置して下さい。
また設置の際に本体の底面四隅のゴム足及び多目的フィダの脚が台の上にきちんと乗るように設置して下さい。
脚が乗っていないと安定性が悪くなり給紙不良の原因になります。
- ⑥ 本体の排気ファンを閉じないように壁との間に隙間を空けて下さい。
本体向かって**右面にスペースを空けておく**と、**消耗品の交換作業がしやすくなります。**



業務保全に

➡ 現場責任者様・製品をお使いのご担当者様へ

年間保守サポート契約のご提案！

安心してお使い頂ける環境を準備させて頂きます。

保守サポートには出向での修理作業や代替機の交換サービスが含まれます。
年間保守サポート契約にご加入頂いていると作業費・出張費が無償になります。
（ ※平日営業日の 9:00～17:00が基本対応時間で、時間外対応は別途有償となります。 ）
複数プランのご準備がありますので詳細については最寄り拠点の営業担当までお問い合わせ下さい。



＜ JP621-LC用 主な定期交換部品 ＞

部品型式	交換目安	定価（税別）
定着器ユニット （ 61A1299：Fuser ）	約12.5万回転	¥56,400
転写ベルトユニット （ 61A1039：ITU ）		¥61,200
ピックアップセット（ MPF ） （ 60A1001：pick tire ）	約10～20万回転	¥900

※部品交換には保守サポート担当の訪問が必要になります。
※定期交換部品代は年間保守サポートに含まれません。